

校訓について考える② 「根気」

最近、世の中では、「根気」という言葉は聞かれなくなってきました。「根気」という言葉を別な言葉で言い換えるなら、「こつこつ」「粘り強く」という言葉になるのでしょうか。学力でも、芸術的な事でも、スポーツでも、急に勉強が分かるようになる、素晴らしい絵を描くことができる、試合でいいプレーができるということはありません。あの大谷翔平さんも、「こつこつ」「粘り強く」努力を続けてきて、今の姿があることがわかります。



高等特別支援学校で生徒の皆さんが目指している「働き続ける人になる」という目標についても同じです。例えば、急に気持ちの良い挨拶ができるわけではありません。「今の挨拶では相手に聞こえませんよ、やり直してください」「挨拶するときは、きちんと体を相手に向けて挨拶してください。もう一度やってください」と先生方から「粘り強い」指導があり、生徒の皆さんも「根気強く」できるまで何度でも挨拶する…、そういった3年間の取り組みがあって、「高特の卒業生は、挨拶がよくできますね」という職場の方からの評価につながっていると思います。

また、「こつこつ」「粘り強く」努力して、身に着けた働く力は、生徒の皆さんの体にしみこんでいると思います。自分の体の一部となったその力は、簡単にはなくなりません。それが、高特の卒業生の多くが「働き続けている」理由の一つだと思います。

よく中学校の先生から「高等特別は厳しい学校ですね」というお話を聞きますが、「厳しいのではなく、粘り強く指導している学校です」と説明をしています。高特が、保護者の方も含め、生徒も教師も、良い「粘り強さ」で、これからも成長していけることを願っています。



やっぱり、まじめにね、
こつこつこつこつやっていきや、
いつか、芽が出るんだから。

来年度について

来年度の進路関係の行事については以下の通りです。保護者の皆様には、この1年間進路指導部の取り組みに対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

| | 1年生 | 2年生 | 3年生 |
|-----|--|---------------------------------|---|
| 5月 | ・進路全体説明会 (5月24日) | ・現場実習説明会 ・進路全体説明会 (5月24日) | ・現場実習説明会 ・進路全体説明会 (5月24日) |
| 6月 | ・校内実習 (6月10日～6月14日 6月17、21日) ・特別実習 (6月18、19、20日) | ・春の現場実習 (6月10日～6月21日) | ・春の現場実習 (6月10日～6月21日) ・進路相談会 (6月26日～28日) ・結合実習(年度内随時) |
| 10月 | 進路セミナー(全学年)・現場実習説明会(1・2年)(10月25日) | | |
| 11月 | ・秋の現場実習 (11月11日～11月22日) | ・秋の現場実習 (11月11日～11月22日) | |
| 2月 | ・二者懇談 (2年の四者懇談後) | ・四者懇談 (文化祭後) | ・内定実習 (2月3日～2月14日) |